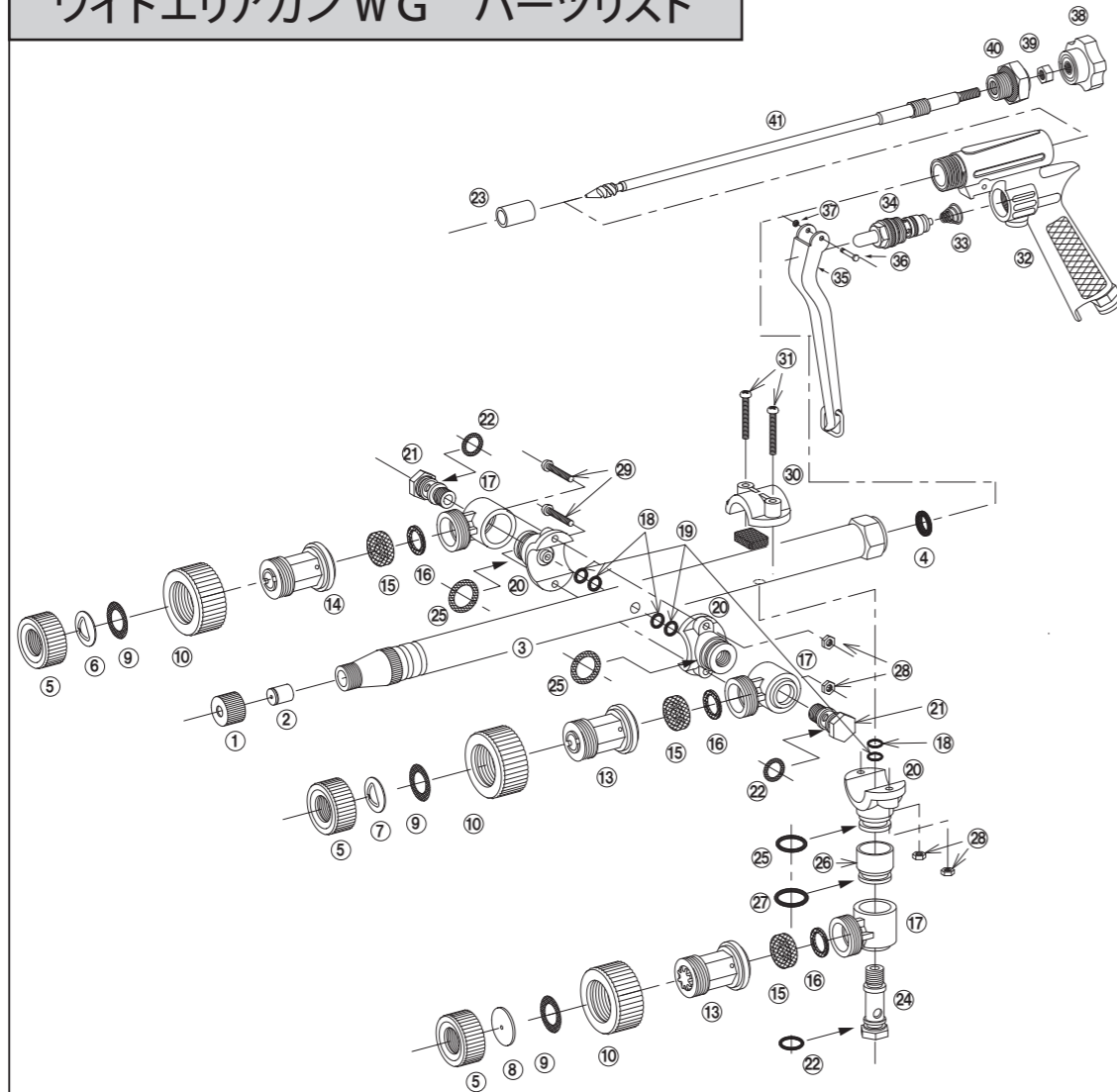


ワイドエリアガンWG パーツリスト



No	コード番号	部品名称	個数	備考	No	コード番号	部品名称	個数	備考
1	1127133	キャップ	1		23	1132911	整流パイプ	1	
2	1115101	噴口	1	穴径...φ1.3	22,24	1127117	副ノズル取付軸(長)(完)	1	Oリング付
3,4	1132902	本体パイプ (完)	1	パッキン付	25	3100900	Oリング	3	P-1 2
4	1132903	パイプ接続パッキン	1		26,27	1127606	アダプター(完)	1	(Oリング付)
5	1149001	噴口キャップ	3	(樹脂/緑)	27	3100600	Oリング	1	P-1 0
6	1150002	噴板	1		28	1127612	ナット	4	M3.5
7	1132904	噴板	1		29	1127611	ビス	2	M3.5×2.2
8	1132905	噴板	1	穴径...φ1.5	30	1127610	樹脂カバー(完)	1	ゴム板付
9	3100700	Oリング	3	P-1 0 A	31	1127613	ビス	2	M3.5×2.5
10	1128003	副ノズル用キャップ	3		32	1100116	胴本体(完)	1	ジョイント付
14	1132907	噴口本体	1	オリフスφ0.55、中子付	33	1100308	バルブ用スプリング	1	
13	1132908	噴口本体	1	オリフスφ0.8、中子付	34	1100307	バルブ一式	1	
13	1132909	噴口本体	1	オリフスφ0.8、中子付	35	1100109	レバー(完)	1	カン付
15	1150005	滴下防止パッキン(フッ素)	3		36	1100110	レバー止めピン	1	
16	1132910	パッキン	3		37	1100111	Eリング	1	φ2.3
17	1127604	副ノズル本体	3		38	1100106	調節用つまみ	1	M6
18	3100300	Oリング	3	P-7	39	1100812	M6ナット	1	
19	1127602	パッキン	3		40	1100112	グランド(完)	1	パッキン、Oリング付
20,27	1127603	副ノズル取付台(完)	3	Oリング付	41	1100405	中芯(完)	1	中子付
21,22	1127113	副ノズル取付軸(短)(完)	2	Oリング付	38-42	1132912	中芯一式	1	つまみナット付
22	3100400	Oリング	3	P-8					

弊社ホームページでも検索できます。

スプレーノズルのバイオニア永田製作所 で検索し **パーツリスト** をご覧ください。

im11329-001



⚠ ご使用前に必ずお読みください

取扱説明書

ワイドエリアガンWG

最高使用圧力3.0MP a

⚠ 安全に防除作業をしていただくために

この度はワイドエリアガンWGをお買い上げいただき誠に有難うございます。安全で快適な防除作業を行っていただくために、ご使用前にはこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。この取扱説明書では安全な作業をするため、守っていただきたいポイントに⚠のマークを表示し説明しておりますのでよくご理解いただき、事故のない安全な防除作業をしてください。なお、本書はいつでも内容が確認できるように大切に保管してください。

ワイドエリアガンWGの特徴

このワイドエリアガンWGは従来のピストルタイプには無かった多頭口式ピストルノズルにて構成されており、足元より主噴口の噴霧先端まで均一にカーテン状の霧を散布することを可能にしました。また、従来の畦畔ノズルではその長さや重さゆえ、果樹園等 傾斜がきつく足場の悪い畑では大変使い勝手が悪かった為、ワイドエリアガンWGは手軽にご使用いただける大きさと重量に仕上げました。また、寸法が短いゆえに散布している作業員に農薬がかかることを防ぐ為、第二、三、四噴口を空気混入式を導入し霧になりにくい特殊噴口を採用しました。それぞれの噴口の二次的効果により霧が風の影響を受けにくく噴霧到達距離が伸びました。

機能操作の説明

このタイプのピストルノズルはレバーを引くことによりバルブが開き、主噴口先端及び副噴口により薬液が噴霧されます。

- (1) 手元ノブを左に回していくと主噴口の噴霧状態は直射状になり、右へ回すと広角に噴霧状態が変化します。主噴口からの霧が噴霧状態になり広角になることによって第二、三、四噴口も手前に引き寄せられ、ノブにより全体の霧の調節が可能になりました。また、第二、三、四噴口もそれぞれ稼働するため角度を調整することでより最適な霧を噴射することができます。
- (2) ホース取付口におワンタッチカプラー(別売)をご使用いただければホースも簡単に脱着いただけます。
- (3) レバーの「カン」を握り部にかけていただくと、長時間のご使用でも手が疲れることが無く防除作業をより楽に行っていただけます。



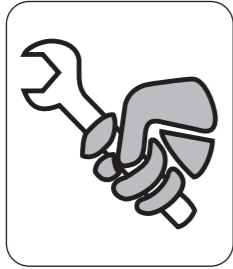
スプレーノズルのバイオニア

株式会社永田製作所

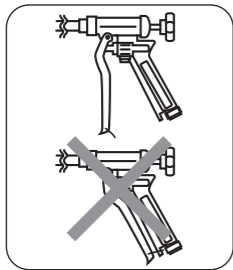
<http://www.nagataseisakusyo.co.jp>

⚠️ 注意

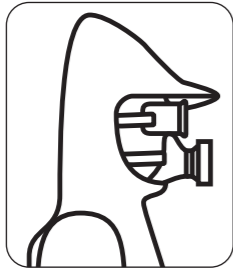
作業前点検準備



- ⚠️ (1) 毎回作業前にはホース取付部及びノズル各部ネジのゆるみまたは、損傷異常箇所がないか点検のこと。
安全を期すためホース接続部の取付けネジ及びノズル本体各部ネジの締め付けに異常がないか工具で点検し、ゆるんでいる場合は完全に締め付けてからご使用ください。
あわせて各部に損傷がないか、操作機能に異常がないか確認し、もしも異常があった場合は、お求めの販売店で完全に修理してください。不完全な状態のままご使用になりますと、事故の原因になりますので十分注意してください。



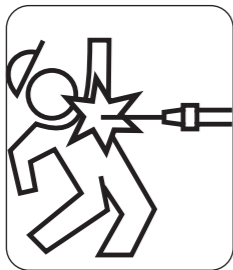
- ⚠️ (2) 運転前には、ノズルのバルブが完全に閉まっていることを確認のこと。
ポンプを運転する前には、ノズルのバルブが完全に閉まっている状態か必ず確認してください。バルブが開いた状態のままポンプを作動しますと、ノズルがついたままホースごと振り回され大変危険です。



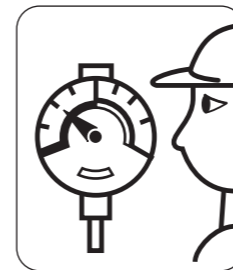
- ⚠️ (3) 作業時は防水服・保護用具を必ず着用のこと。
防除作業時は薬害防止のため、身体に密着した防水服、防毒マスク、顔面保護ゴーグル、手袋、安全靴（又はゴム長靴）などを必ず着用してください。防除作業中は噴霧された薬液により危険な環境となりますので付近に人が（特に子供）立ち入らないようにしてから作業してください。

⚠️ 警告

作業開始及び使用中の厳守事項



- ⚠️ (1) ノズルの先端は如何なる時でも絶対に人や動物及び危険物には向けないこと。
ポンプの作動時はノズル先端をしっかりと持ち、バルブが閉まっているか確認し付近に人（特に子供）や動物がいないか、飛びだしの危険、又は危険物がないか、確認してください。

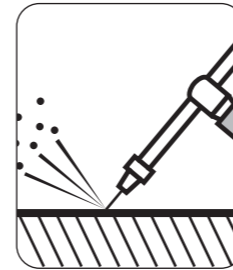


- ⚠️ (2) 指定圧力以上での使用は絶対しないこと。
ノズルの最高使用圧力以上で使用されますとシール部材が損傷又は破損し事故の原因となる恐れがあり大変危険です。もしも、ご不明な点が、ありましたら販売店までお問い合わせください。また、温水、スチームは使用しないでください。

- ⚠️ (3) ポンプの作動中はノズルの補修、放置をしないこと。
チップの目づまり、交換、接続の異常その他の補修は、必ずポンプを停止させたのちノズル本体のバルブを開き残圧を抜いて、ホースから外してから行ってください。なお、ポンプ作動中はノズルを放置しますと作業員以外の人が触ったり、又は機物等の接触によりバルブが開き薬液が噴霧する恐れがあり大変危険です。

⚠️ 注意

作業終了後遵守事項



- ⚠️ (1) 作業後はノズルの残圧処理を行うこと。
防除作業終了後はポンプを停止しても、ノズル本体及びホース内には使用中の薬液が残っています。必ずノズルの先端を前方下に向け、人や危険物がないか確認した後にバルブを開いて圧力を抜いてください。



- ⚠️ (2) 作業後は速やかにノズル本体の洗浄を行うこと。
防除作業終了後ノズル本体を洗浄せずに長時間放置しておきますと薬剤が固着して、チップの目づまり及び他の箇所の故障の原因になりますので十分注意してください。

- ⚠️ (3) 運搬、保管、取扱上の注意をすること。
使用後はノズル本体内の薬液を抜くためホースから外してください。運搬保管に際しては下積にしたり、投げたり引きずったり他の目的には使用しないでください。寒冷地・冬季等では残水のまま放置しますと凍結破損をおこす恐れがありますので十分注意してください。なお、ノズルは子供の手の届かない屋内にて保管してください。